

2022年9月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2022年8月10日

上場会社名 レカム株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3323 URL http://www.recomm.co.jp
 代表者（役職名）代表取締役社長兼グループCEO（氏名）伊藤 秀博
 問合せ先責任者（役職名）取締役常務執行役員CFO兼経営管理本部長（氏名）砥綿 正博（TEL）03（4405）4566
 四半期報告書提出予定日 2022年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2022年9月期第3四半期の連結業績（2021年10月1日～2022年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に 帰属する四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年9月期第3四半期	6,430	31.6	293	68.0	318	126.4	170	315.7	238	—	520	337.0
2021年9月期第3四半期	4,886	—	174	—	140	—	41	—	△14	—	119	—

	EBITDA		基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	百万円	%	円 銭	円 銭
2022年9月期第3四半期	408	40.2	2.92	2.92
2021年9月期第3四半期	291	—	△0.18	△0.18

（注） EBITDAは、Earnings Before Interest, Taxes, Depreciation and Amortizationの略であり、「EBITDA＝営業利益＋減価償却費及び償却費」により計算しております。

（2）連結財政状態

	資産合計		資本合計		親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年9月期第3四半期	8,946	—	4,504	—	4,200	47.0
2021年9月期	8,250	—	4,176	—	3,677	44.6

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2021年9月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2022年9月期(予想)	—	0.00	—	1.00	1.00

（注） 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年9月期の連結業績予想（2021年10月1日～2022年9月30日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,600	44.8	480	127.9	450	192.8	300	—	260	—	3.19

（注） 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 1社(社名) Sin Lian Wah Lighting Sdn. Bhd. 、除外 1社(社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2022年9月期3Q	82,630,255株	2021年9月期	82,606,255株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2022年9月期3Q	1,410,600株	2021年9月期	1,013,000株
------------	------------	----------	------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2022年9月期3Q	81,442,278株	2021年9月期3Q	81,563,828株
------------	-------------	------------	-------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	5
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	7
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	9
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報)	11
(重要な後発事象)	12
3. その他	12
継続企業の前提に関する重要事象等	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(1) 経営成績等の状況の概要

当第3四半期連結累計期間における我が国の経済は、新型コロナウイルス感染症に対するワクチン接種の進展や新規感染者数の減少を受け消費活動が持ち直している一方、生産は足踏みの状況がみられ、輸出も横ばいの状況が続いております。しかしながら、日本を含む世界経済は、ロシアのウクライナ侵攻を契機とするインフレが加速しており、世界経済の成長速度は急速に鈍化し、先行きの不確実性が高まってきております。

当社の属する情報通信業界におきましては、情報通信機器や事務用機器のリース取扱高でみると、前年を下回る状況から下げ止まりつつあります。

こうした経営環境のなか、当社グループはグループ会社間のシナジーを最大化するべく、グループ会社再編とグループ間取引の拡大、海外事業の強化に取り組んでまいりました。国内ソリューション事業では、約6万件の顧客データベースを活用し、サイバーセキュリティ対策や、電力料金、経費のコストダウン提案を行ってまいりました。BPR(※1)事業では、業務プロセスの改善提案を行い、RPAやAI-OCR、BPO(※2)サービスの獲得に取り組ましました。海外ソリューション事業では、企業のカーボンニュートラルの取り組みを促進するとともにウイルス除菌対策の提案に取り組ましました。また、2021年10月にマレーシアでLED照明の卸売を行うSin Lian Wah Lighting Sdn. Bhd.社(以下、SLW社)株式の100%を取得しております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上収益が前年同期比31.6%増の6,430百万円、営業利益は前年同期比68.0%増の293百万円、親会社の所有持分に帰属する四半期利益は238百万円(前年同期は14百万円のマイナス)となりました。

※1 BPR(Business Process Re-engineering)の略称です。

※2 BPO(Business Process Outsourcing)の略称です。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

①国内ソリューション事業

直営店チャンネルにおいては、顧客データベースを活用した効率的な営業活動を実施し、新規の顧客開拓にも注力しました。サイバーセキュリティやリモートワークに対応したソリューションの提供、MFP等の独自プランによるコストダウン提案を行ってまいりました。しかしながら、半導体不足の影響や物流の問題等により商品調達が思うように出来ず、事業展開に支障がありました。これらの結果、同チャンネルの売上収益は前年同期比2.7%減の1,687百万円となりました。

FC加盟店チャンネルにおいては、直営店の提案手法を加盟店へ水平展開し、営業支援を実施しました。これらの結果、同チャンネルの売上収益は前年同期比4.8%減の831百万円となりました。

代理店チャンネルにおいては、セキュリティカメラ等、取扱商品を拡充するとともに、新たな代理店開拓に注力しました。しかしながら、半導体不足の影響により主力商品のLED照明の仕入が思うように出来ず、発注に応じられない商品アイテムが数多く生じたため、同チャンネルの売上収益は前年同期比18.1%減の732百万円となりました。

これらの結果、国内ソリューション事業の売上収益は、前年同期比9.4%減の3,251百万円となり、セグメント利益は、売上収益の減少幅が大きく前年同期比53.3%減の72百万円となりました。

②海外ソリューション事業

海外ソリューション事業は、ASEAN各国で行動制限が緩和されてきておりますが、中国・上海では2022年4月、5月とロックダウンにより稼働がストップしました。また、半導体不足や中国ロックダウンによる物流ストップ等により、エアコンやLED照明の調達に遅れがでており、販売に影響がでております。一方、当期より連結子会社化したSLW社の収益は好調に推移しており、セグメント収益を押し上げました。これらの結果、売上収益は前年同期比3.1倍の2,727百万円、セグメント利益は166百万円(前年同期は62百万円の損失)となりました。

③BPR事業

BPR事業は、新規顧客開拓に注力するとともに、業務改善提案を行いRPAやAI-OCR、BPOサービスの獲得に取り組みました。BPOセンターにおいては、業務自動化の推進により業務効率を高めてまいりました。これらの結果、売上収益は前年同期比8.1%増の452百万円となり、セグメント利益は、オフショアセンターのコストが円安により円換算額で増加したために、前年同期比22.7%減の91百万円となりました。

セグメントの名称		当第3四半期連結累計期間 (自 2021年10月1日 至 2022年6月30日)	前年同期比(%)
国内ソリューション事業	直営店 (千円)	1,687,727	97.3
	FC加盟店 (千円)	831,410	95.2
	代理店 (千円)	732,324	81.9
	計 (千円)	3,251,462	90.6
海外ソリューション事業 (千円)		2,727,099	310.6
BPR事業 (千円)		452,192	108.1
合計 (千円)		6,430,754	131.6

- (注) 1. セグメント間の取引については相殺消去しております。
 2. 上記の金額に消費税等は、含まれておりません。
 3. 非継続事業に分類した事業は含めておりません。

(2) 財政状態に関する説明

(1) 財政状態の分析

当第3四半期連結会計期間の資産につきましては、前連結会計年度末より695百万円増加し、8,946百万円となりました。これはSLW社が連結対象に加わり、同社の株式取得資金の支払い等により現金及び預金が320百万円減少したこと、及び営業債権及びその他の債権が425百万円、棚卸資産が546百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

当第3四半期連結会計期間の負債につきましては、前連結会計年度末より368百万円増加し、4,442百万円となりました。これはSLW社株式の取得代金の一部を借入で行ったこと、及び連結対象となった同社の借入金が増加したことにより、借入金が448百万円増加したこと等によるものであります。

当第3四半期連結会計期間の資本につきましては、前連結会計年度末より327百万円増加し、4,504百万円となりました。これは親会社の所有者に帰属する四半期利益により利益剰余金が238百万円増加したこと、円安により在外営業活動体の換算差額などその他の資本の構成要素が311百万円増加したこと、タイ及びインドネシアの子会社株式を追加取得したこと等により非支配持分が195百万円減少したことによるものであります。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度と比べ320百万円減少し、2,671百万円となりました。営業活動で171百万円獲得、投資活動で529百万円使用し、財務活動で177百万円使用したこと及び換算差額による増加215百万円によるものです。

なお、当第3四半期連結累計期間のキャッシュ・フローは次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動で獲得した資金は171百万円（前年同四半期は196百万円の支出）となりました。この主な要因は、税引前四半期利益が321百万円となったこと等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動で使用した資金は529百万円（前年同四半期は251百万円の支出）となりました。この主な要因は、SLW社の株式を取得したこと等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動で使用した資金は177百万円（前年同四半期は718百万円の支出）となりました。この主な要因は、タイ及びインドネシアの子会社株式を追加取得したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2021年12月23日付で公表した決算短信に変更はございません。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年9月30日)	当第3四半期 連結会計期間 (2022年6月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	2,992,675	2,671,716
営業債権及びその他の債権	1,644,888	2,070,802
棚卸資産	714,084	1,260,782
有価証券及びその他の金融資産	111,837	131,350
売却目的で保有する資産	18,359	—
その他の流動資産	359,412	329,629
流動資産合計	5,841,258	6,464,280
非流動資産		
持分法で会計処理されている投資	197,174	228,911
有価証券及びその他の金融資産	254,872	211,535
有形固定資産	76,807	291,923
使用権資産	242,552	216,696
のれん	1,201,847	1,208,401
顧客関連資産	167,929	128,247
その他の無形資産	25,984	54,037
繰延税金資産	197,237	122,776
その他の非流動資産	45,234	19,325
非流動資産合計	2,409,639	2,481,855
資産合計	8,250,898	8,946,135

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2021年9月30日)	当第3四半期 連結会計期間 (2022年6月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	965,614	995,586
借入金	1,310,629	1,448,906
リース負債	57,089	57,502
未払法人所得税	55,672	111,469
契約負債	299,592	321,914
売却目的で保有する資産に直接関連する 負債	7,258	—
その他の流動負債	276,502	188,764
流動負債合計	2,972,359	3,124,144
非流動負債		
借入金	566,665	877,140
リース負債	197,226	170,955
引当金	12,023	12,155
その他の非流動負債	240,655	252,194
繰延税金負債	85,034	5,429
非流動負債合計	1,101,605	1,317,875
負債合計	4,073,965	4,442,019
資本		
資本金	2,446,171	2,447,952
資本剰余金	2,400,634	2,398,525
利益剰余金	△1,049,106	△811,055
自己株式	△84,427	△110,548
その他の資本の構成要素	△35,813	275,461
親会社の所有者に帰属する持分	3,677,458	4,200,335
非支配持分	499,474	303,780
資本合計	4,176,933	4,504,115
負債及び資本合計	8,250,898	8,946,135

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2021年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年10月1日 至 2022年6月30日)
継続事業		
売上収益	4,886,652	6,430,754
売上原価	3,192,330	4,542,352
売上総利益	1,694,322	1,888,402
販売費及び一般管理費	1,515,806	1,622,114
その他の収益	89,781	34,468
その他の費用	93,779	7,598
営業利益	174,518	293,156
金融収益	12,387	46,624
金融費用	46,387	32,894
持分法による投資損益	—	11,183
税引前四半期利益	140,517	318,069
法人所得税費用	94,442	152,897
継続事業からの四半期利益	46,075	165,172
非継続事業		
非継続事業からの四半期利益(△損失)	△4,943	5,818
四半期利益	41,132	170,990
四半期利益の帰属		
親会社の所有者持分	△14,462	238,051
非支配持分	55,595	△67,060
四半期利益	41,132	170,990
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(△損失)(円)		
継続事業	△0.12	2.85
非継続事業	△0.06	0.07
合計	△0.18	2.92
希薄化後1株当たり四半期利益(△損失)(円)		
継続事業	△0.12	2.85
非継続事業	△0.06	0.07
合計	△0.18	2.92

要約四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2021年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年10月1日 至 2022年6月30日)
四半期利益	41,132	170,990
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて測定する 金融資産の公正価値の変動額	△8	△2,908
純損益に振り替えられることのない項目 合計	△8	△2,908
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	78,066	332,222
関連会社のその他の包括利益に対する持分 相当額	—	20,554
純損益に振り替えられる可能性のある項目 合計	78,066	352,776
その他の包括利益合計	78,058	349,867
四半期包括利益	119,190	520,858
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者持分	35,812	549,326
非支配持分	83,378	△28,468
四半期包括利益合計	119,190	520,858

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間(自 2020年10月1日 至 2021年6月30日)

(単位:千円)

	親会社の所有者に帰属する持分						非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	合計		
2020年10月1日残高	2,437,914	2,399,366	△569,869	△84,427	△73,056	4,109,927	440,271	4,550,199
四半期利益(△損失)			△14,462			△14,462	55,595	41,132
その他の包括利益					50,275	50,275	27,782	78,058
四半期包括利益			△14,462		50,275	35,812	83,378	119,190
変動額								
新株の発行	8,257	8,257				16,515		16,515
剰余金の配当(現金)			△162,717			△162,717	△11,160	△173,877
その他増減		△6,989				△6,989		△6,989
変動額合計	8,257	1,267	△162,717	—	—	△153,192	△11,160	△164,352
2021年6月30日残高	2,446,171	2,400,634	△747,049	△84,427	△22,781	3,992,548	512,489	4,505,037

当第3四半期連結累計期間(自 2021年10月1日 至 2022年6月30日)

(単位:千円)

	親会社の所有者に帰属する持分						非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	合計		
2021年10月1日残高	2,446,171	2,400,634	△1,049,106	△84,427	△35,813	3,677,458	499,474	4,176,933
四半期利益			238,051			238,051	△67,060	170,990
その他の包括利益					311,275	311,275	38,592	349,867
四半期包括利益			238,051		311,275	549,326	△28,468	520,858
変動額								
新株の発行	1,781	1,781				3,562		3,562
剰余金の配当(現金)							△31,244	△31,244
自己株式の取得				△26,121		△26,121		△26,121
子会社に対する所有者持分変動		6,241				6,241	△135,982	△129,740
その他増減		△10,132				△10,132		△10,132
変動額合計	1,781	△2,109	—	△26,121	—	△26,449	△167,226	△193,676
2022年6月30日残高	2,447,952	2,398,525	△811,055	△110,548	275,461	4,200,335	303,780	4,504,115

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2021年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年10月1日 至 2022年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
継続事業からの税引前四半期利益	140,517	318,069
非継続事業からの税引前四半期利益(△損失)	△4,767	3,429
税引前四半期利益	135,750	321,499
減価償却費及び償却費	119,301	119,955
金融収益	△12,387	△46,624
金融費用	46,387	32,894
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	258,104	325,070
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△35,183	△53,228
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	△263,777	△243,721
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	130,664	△62,982
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	28,357	△114,693
その他の非流動負債の増減額 (△は減少)	15,279	5,015
その他	79,771	△71,105
小計	502,268	212,080
利息の受取額	2,549	3,531
利息の支払額	△15,566	△39,582
法人所得税の支払額又は還付額	△685,466	△4,512
営業活動によるキャッシュ・フロー	△196,215	171,517
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産及び無形資産の取得による支出	△14,714	△47,561
持分法投資の取得による支出	△184,152	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による 支出	—	△581,293
連結の範囲の変更を伴う子会社株式等の売却によ る支出	△47,155	—
敷金及び保証金の差入による支出	△24,483	△20,956
敷金及び保証金の回収による収入	28,544	51,281
保険積立金の解約による収入	8,839	—
その他	△18,396	68,822
投資活動によるキャッシュ・フロー	△251,519	△529,706
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△6,864	△277,339
長期借入れによる収入	—	800,000
長期借入金の返済による支出	△470,580	△487,567
リース負債の返済による支出	△64,033	△43,740
自己株式の取得による支出	—	△26,121
新株予約権の行使による株式の発行による収入	16,515	3,562
配当金の支払額	△171,223	△336
非支配株主への配当金の支払額	△22,644	△16,544
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の 取得による支出	—	△129,740
その他	△10	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△718,840	△177,828
現金及び現金同等物に係る換算差額	56,363	215,058
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,110,212	△320,959
現金及び現金同等物の期首残高	3,363,963	2,992,675
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,253,751	2,671,716

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(1) 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、国内ソリューション事業、海外ソリューション事業及びBPR事業を営んでおります。連結子会社が各々独立した経営単位として、主体的に各事業毎の包括的な事業戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従って、当社は連結各社を基礎とした事業別のセグメントから構成されており、「国内ソリューション事業」「海外ソリューション事業」及び「BPR事業」の3つを報告セグメントとしております。

「国内ソリューション事業」は、主に、LED照明等の脱炭素化商材、ビジネスホン、デジタル複合機、ReSPR (レスパー)、その他情報通信機器の販売を行っております。

「海外ソリューション事業」は、中国、インド及びASEAN地域において、LED照明等の脱炭素化商材、情報通信機器、ReSPR (レスパー) を販売しております。

「BPR (business Process Re-engineering) 事業」は、グループ内の管理業務の受託事業及びグループ外の顧客からのアウトソーシング、業務改革の提案コンサルティング事業を行っております。

(2) 報告セグメントの情報

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であり、セグメント間の取引は、一般的な商取引と同様の条件で行っております。

前第3四半期連結累計期間(自 2020年10月1日 至 2021年6月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	要約四半期 連結財務諸 表計上額
	国内ソリューション事業	海外ソリューション事業	BPR事業	計		
売上収益						
外部顧客への売上収益	3,590,143	878,096	418,412	4,886,652	—	4,886,652
セグメント間の内部売上 収益及び振替高	11,127	14,038	84,348	109,514	△109,514	—
計	3,601,271	892,134	502,761	4,996,167	△109,514	4,886,652
セグメント利益 (△損失)	155,637	△62,187	118,439	211,889	△37,371	174,518
金融収益	4	17,896	1,209	19,110	△6,723	12,387
金融費用	11,910	18,614	21,205	51,730	△5,343	46,387
継続事業からの税引前 四半期利益 (△損失)	143,731	△62,905	98,443	179,269	△38,751	140,517

(注) 1 セグメント利益 (△損失) の調整額には、セグメント間取引消去及び各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。

2 非継続事業に分類した事業は含めておりません。

当第3四半期連結累計期間(自 2021年10月1日 至 2022年6月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	要約四半期 連結財務諸 表計上額
	国内ソリューション事業	海外ソリューション事業	BPR事業	計		
売上収益						
外部顧客への売上収益	3,251,462	2,727,099	452,192	6,430,754	—	6,430,754
セグメント間の内部売上 収益及び振替高	6,001	21,964	85,585	113,551	△113,551	—
計	3,257,463	2,749,063	537,778	6,544,305	△113,551	6,430,754
セグメント利益	72,725	166,845	91,578	331,150	△37,993	293,156
金融収益	81	124,607	986	125,675	△79,050	46,624
金融費用	66,498	28,233	53,617	148,350	△115,455	32,894
持分法による投資損益	—	11,183	—	11,183	—	11,183
継続事業からの税引前 四半期利益	6,308	274,402	38,947	319,658	△1,588	318,069

(注) 1 セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去及び各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。

2 非継続事業に分類した事業は含めておりません。

(重要な後発事象)

多額の資金の借入

当社の連結子会社であるSin Lian Wah Lighting Sdn. Bhd. は、2022年5月23日開催の取締役会において資金の借入を行うことを決議し、2022年7月22日付で一部借入(7,500,000マレーシアリングgit)を実行致しました。

(1) 目的

連結子会社Sin Lian Wah Lighting Sdn. Bhd. の必要運転資金の確保を目的としております。

(2) 概要

- | | |
|---------|---------------------------------------|
| ① 借入枠 | 15,000,000マレーシアリングgit (日本円 465,750千円) |
| ② 借入先 | Public Bank Berhad |
| ③ 借入日 | 2022年7月22日 |
| ④ 借入金利 | 基準金利+スプレッド |
| ⑤ 担保・保証 | 当社の依頼により金融機関が発行したスタンドバイL/C |

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。